

平成26年度 年間水質事故発生状況(1/2)

番号	河川名	発生年月日 (原因)	発生(発見)場所	水質事故の概要	対応策の概要	備考(利水者への 影響・収束日)
1	小野川 (支川)	H26.5.15	千葉県香取市 (道の駅駐車場)	道の駅(水の郷)駐車場へ停車したトラックが故障し、車輻からオイルが駐車場側溝を通過して利根川支川小野川へ流出した。	香取土木事務所並びに香取市消防がオイルマット(万国旗型)を小野川振興橋上下流に設置した。	影響なし 「5/23収束」
2	水路 (農業用水路)	H26.5.28	茨城県取手市 (工場内)	取手市内の工場で使用している重機から油圧用潤滑油が流出した。	水路を管理している土地改良区がオイルマット及びバキュームによる回収作業を行った。	影響なし 「6/2収束」 ※システム内にデータ未保存
3	利根川 (本川)	H26.6.9	千葉県香取市 (東込樋堤外水路)	除草作業中の維持業社より、東込樋堤外水路において油膜が見られるとの報告があり小見川出張所で現地を確認、東込樋前面に係留船があり周辺に油膜を確認した。	係留船の周囲に万国旗型オイルマットを設置し回収作業を行った。また、係留船の所有者が船舶をシートで覆った。(後に係留船には異常がなかった事が判明)	影響なし 「6/13収束」
4	利根川 (漁港)	H26.6.10	千葉県銚子市 (4.0付近流入水路)	釣り人より、利根川右岸4.0k付近船入り場付近で動物性の油が流入し油膜がある旨の連絡が銚子出張所にあった。	船入り場へ流入する水路(雑排水)出口に万国旗型オイルマットを設置し回収作業を行った。	影響なし 「7/31収束」
5	水路 (流域排水用水路)	H26.6.10	千葉県東庄町 (東今泉樋管)	東今泉樋管監視カメラで樋管堤外水路に油膜が浮遊していることが確認された。	小見川出張所が樋管出口に万国旗型オイルマットを設置、東庄町も流入水路上流部にオイルマットを設置した。	影響なし 「7/2収束」
6	利根川 (本川)	H26.9.11	千葉県香取市 (阿玉川閘門)	阿玉川閘門(右岸26.0k付近)川表側監視カメラで油膜らしいものが確認された。	川表ゲート前面に万国旗型オイルマットを設置し、吸着マットによる回収及び潜水しにより投棄されていたオイル缶(4リットル)を回収した。	影響なし 「9/11収束」
7	根木名川 (支川)	H26.11.5	千葉県成田市 (寺見橋)	成田市仲町の旅館で、重油タンク配管の開きよりA重油が漏れ、寺台地先の寺見橋付近で根木名川へ流出した。	根木名川に架かる各橋脚部に、成田土木事務所・成田市役所がオイルフェンス・オイルマットにより回収している。	影響なし 「12/26」
8	利根川 (本川)	H26.11.28	千葉県東庄町 (石出樋門堤外水路)	石出樋門(右岸16.5k付近)川表側監視カメラにより、堤外水路で油膜らしいものが確認された。	小見川出張所が樋門堤外水路に万国旗型オイルマットを設置・回収作業を行った。	影響なし 「12/02収束」
9	大須賀川 (支川)	H26.12.4	千葉県成田市 (大栄地先)	建設会社敷地内の重機より機械油(約60リットル)が漏れ、一部が大須賀川に流出した。	成田土木が周辺調査を行い、成田市及び成田土木が橋脚部にオイルフェンスを設置した。	影響なし 「12/26」
10	水路 (大津川)	H26.12.28	千葉県鎌ヶ谷市 (栗野地先)	鎌ヶ谷市内の排水路で白濁水が流れているといった通報があった。	流入先の柏市も周辺調査を行い、簡易水質検査を行った。(異常なし)	影響なし 「01/05」
11	道路側溝 (相野谷川)	H27.1.26	茨城県取手市 (井野地先)	取手市内のクリニックから、清掃用ワックスを含む行かせ移送後の汚濁水が流出した。	清掃業者がバキュームカーによる回収作業を行った。	影響なし 「01/27」
12	雑排水路 (大須賀川)	H27.1.29	千葉県香取市 (佐原地先)	大須賀川に流入する水路で魚のへい死が見つかった。	香取地域振興事務所が簡易水質試験を行ったが異常はなかった。(元々家庭雑排水が入り込む水路で汚濁が進んでいた)	影響なし 「02/09」
13						

平成26年度 年間水質事故発生状況(2/2)

事故概要別		件数	発見報告から収束まで
魚の浮上（斃死）		1	12日間
油類・他の流出	不明	5	最短5日・最長52日
	交通事故・他	1	9日
	流域内工場等	4	最短2日・最長52日
	不法投棄関連	1	1日
合計		12	平均17日間

